

# (特非)福島県防災士会 会報

特定非営利活動法人 福島県防災士会 事務局発行 2023.11.01 №022

## 令和5(2023)年度 通常総会及び新役員(理事・監事)担当役職報告



議長就任の挨拶をする滝田理事長

7月30日(日)に二本松市にある男女共生センター3階研修室において、令和5年度通常総会が開催されました。総会に先立ちまして、滝田理事長が議長に選任され議事が進行されました。

7月3日(月)現在の会員数は127名で、総会は、会場出席や書面評決、評決の委任などで参加が可能です。総会成立は、定款第27条の総会の定足数により3分の1以上の参加で成立します。今回の3分の1以上は43名でした。菅野監事と軍司監事の確認により、会場参加者13名、委任状提出者61名、有効票合計74名であり、他に

白票が1名ありましたので無効票と判断したことから、過半数は38票になることが報告されました。

また、議長への委任票は賛成票に投じられたことを確認しました。このことから、各議案について以下の通り確認したことをご報告いたします。

第1号議案: 令和4年度事業活動実績報告【賛成73票、反対0票、無効2票】可決しました。

第2号議案: 令和4年度活動計算書【賛成73票、反対0票、無効2票】可決しました。

第3号議案: 令和5年度事業活動計画(案)【賛成72票、反対0票、無効3票】可決しました。

第4号議案: 令和5年度活動予算(案)【賛成73票、反対0票、無効2票】可決しました。

第5号議案: 令和5年度～令和6年度役員選任(案)【賛成73票、反対0票、無効2票】可決しました。

第6号議案: 規定変更報告(出張・旅費等に関する規定)【報告事項により評決結果ではございません。】

なお、総会後に開催された理事会において、総会で承認された理事の役職を以下の通り決定いたしました。合わせてご報告いたします。理事長: 滝田吉宏(郡山市)、副理事長: 小山英樹会津方部長兼務(会津若松市)、事務局担当理事: 藁谷俊史(いわき市)、理事: 鈴木ひとみ県北方部長兼務(福島市)、理事: 佐藤美佳(福島市)、理事: 長岡三喜雄県中県南方部長兼務(郡山市)、理事: 鈴木里美(会津若松市)、理事: 高橋利宗相双方部長兼務(相馬市)、理事: 榎良幸広いわき方部長兼務(いわき市)の9名となります。監事は、関根篤志(須賀川市)、菅野豊(いわき市)の2名となります。専門部会は、情報通信ネットワーク部会長: 長岡理事、防災指導教育部会長兼地区防災計画推進部会長: 藁谷理事、ダイバーシティ推進部会長: 佐藤(美)理事となりました。今後、各方部や専門部会で会員の皆様と協力しながら、会員の皆様のニーズに出来るだけお応えできるようにすると共に、防災活動を通じて地域貢献してまいります。引き続き、ご協力賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

### 日本防災士会会員の活動理念

- 第1. 日本防災士会会員(以下「会員」という)は、地区防災力の向上に努め、防災協働社会の実現に寄与することを活動の基本理念とする。
- 第2. 会員は、地区の防災活動に参画し、災害の事前対策、応急対策等、地区防災活動計画の策定・実施に関し、指導的役割を果たすものとする。  
そのために、次の事項に積極的に取り組むものとする。
  - 1 会員相互のネットワークを構築し、協力関係を確立する。
  - 2 地区防災活動のリーダーにふさわしい防災知識・技能の研さんに努めること。
  - 3 自治体と緊密な連携を図ること。

## 令和5年度会津若松市防災リーダー研修会



会津若松市防災リーダー研修会開校式の様子

6月18日より会津若松市防災リーダー研修会を会津方部会長の小山副理事長と鈴木(里)理事が中心となって進めております。会津若松市の職員の方々を始め、福島気象台、防災に関する有識者の方など幅広く講師を招いて研修会を企画運営しております。

研修は、6月から来年の2月まで月1回の予定で開催し、新潟県中越地震の震災遺構などの見学バスツアーなどもあるようです。

研修会に参加されている方々は、既に防災士の資格を取得されている方の方です。今後は、この方々との交流を

図り、会津若松市内の防災力向上に協力できるように連携を深めて参りたいと思います。

## 8月26日郡山市総合防災訓練に参加

8月26日(土)に郡山市総合防災訓練が、郡山カルチャーパークセンターをメイン会場として、その他3箇所でも同時開催されました。当日は、福島県総合防災訓練と合同開催ということもあり、多くの防災関係の方々や災害対応の車両で会場は埋め尽くされました。

そのような中で福島県防災士会では、写真②防災グッズ作成として新聞紙スリッパ作成コーナーでは、長岡理事、鈴木(ひ)理事、中畑会員、本田会員、小針会員、川島会員が担当し、③避難所運営ゲーム(HUG)コーナーでは、滝田理事長、佐藤(美)理事、藁谷理事、大槻会員が担当され2つのブースを運営をいたしました。その他に三浦会員が自主防災組織対応として参加しました。



## 9月23日福島県主催『そなえるふくしま2023』に参加

去る9月23日(土)郡山市のビックパレットふくしまにおいて、福島県主催の『そなえるふくしま2023』が開催されました。

福島県防災士会では、ロープワークの体験コーナーの出展を致しました。ロープワークでは、本結びと巻き結びの説明や体験をご来場いただいた174名の方々に対応いたしました。

当日は、滝田理事長、長岡理事、鈴木(ひ)理事、田母神会員、大槻会員、中畑会員、小針会員、三浦会員、大串会員の9名で交替しながらロープワークを実施いたしました。



会員の皆様へ：会員様各個人で活動したり、地域や地区で行われる行事に参加したときは、その行事名や内容と写真を添えて理事長へ連絡するか、事務所にFAX(0246-26-8896)して下さい。Eメールの場合は、藁谷理事宛 [t\\_waragai\\_bousaisi\\_19617@yahoo.co.jp](mailto:t_waragai_bousaisi_19617@yahoo.co.jp) へ直接送ってください。皆様の活動状況を記録し、会員の方に知っていただくチャンスです。ご連絡をお待ちしております。

## 県内各地の勉強会や災害ボランティア活動

①



県中・県南方部の勉強会の様子

①6月3日(土)に郡山市安積学習センターにおいて、県中・県南方部(県北方部会員含む)の勉強会が開催されました。勉強会には、講師として郡山市役所防災危機管理課より、佐藤真人課長補佐兼防災係長と斎藤茂防災危機専門官をお招きして、『自然災害のリスク』と題して、大雨、地震、津波、活火山、都市災害などについて、講義していただきました。当日は、9名の会員が参加しました。その他に県中・県南方部会では、7月に避難所運営ゲーム(HUG)の勉強会も開催いたしました。

②6月25日(日)会津若松市南公民館で勉強会をいわき市から藁谷理事においでいただき、開催いたしました。勉強会では、会津若松市周辺の洪水の歴史の話をしていただき、その後に会津若松市内の地図を使い、災害図上演習を行いました。災害図上演習では、初めに避難所や避難場所の確認色分け、河川や池・沼の色分け、土砂災害警戒区域などの色分けを行い、会津若松市内の特徴などを把握しました。その後で、洪水が発生したことを想定し、被災者の救出・救助のシミュレーションを行いました。



災害図上演習の様子

③



いわき市平地内『まち歩き』の様子

③いわき方部会の勉強会が、いわき短期大学地域防災計画学の先生方の協力で開催することが出来ました。春学期の地域防災計画学Ⅰでは、いわき市内の災害の歴史やハザードマップの確認、まち歩き、いろいろな視点で防災マップの作成を行い、自宅周辺のコミュニティに潜む危険を知るための講義を行っております。今年初めての取組ということや土曜日の午前中というもありますが、4名の方が参加されました。学生の授業と合わせての対応になります。制限もありますが、次年度もご案内いたします。いわき地区の方は、是非ご参加ください。

④9月8日(金)に発生いたしました台風第13号により、被災された方々にお見舞い申し上げます。いわき市内郷内町地区と白水地区の約2,000戸が床上、床下浸水の被害に遭いました。県北、県中、県南、会津、相双方部より、災害ボランティアとして駆けつけていただき、ありがとうございました。写真は、9月24日(日)にいわき市社会福祉協議会のボランティアセンターに登録してご活躍いただいた右から長岡理事、鈴木(ひ)理事、竹村さん(長野県松本市からの参加者)、小針会員です。災害ボランティア活動に参加された方々に感謝申し上げます。



9月24日にボランティアに参加された方々

### 会報発行遅れのお詫び

会報No.22の当初の発行予定は10月1日となっております。台風第13号の被災により1か月発行が遅れたこととお詫び申し上げます。事務所設置している会社は依然として業務再開できておりません。電話連絡等ご不便とご迷惑をお掛けすることがございます。ご留意ください。